



電動モビリティ徹底分解 ハーレー/Super Soco/BMW/ Segway-Ninebot

2輪車でも始まる
電動化の波。
世界の動向と設計思想が
明らかに。

世界的な脱炭素化への取り組みは、自動車だけでなく、すべてのモビリティに電動化への対応を求めています。2輪車でもハーレーダビッドソンが電動ブランド「LiveWire」を創設し、「LiveWire ONE」を市場投入するなど電動化への動きが加速しています。本レポートでは電動バイクとして「LiveWire ONE」と、先行する中国で製造されている普及価格帯の電動バイク「Super Soco」を分析・調査しました。また、スクータータイプとしてBMWの電動スクーター「CE04」の主要部品を特別編として収録しています。このほか、次世代モビリティとして市場が拡大している電動キックボードに注目し、Segway-Ninebotの「D-air」についても徹底分析しています。各製品のパワートレイン、シャシー、車体、電装品、ECU、外装（BMWを除く）などに関して、構造や接続から、素材、サプライヤーなどのデータを掲載し、多数の画像を交えて解説します。



- 監修：日経BP 総合研究所
- 2024年1月19日発行
- レポート：A4判、約250ページ
- 価格
 - 書籍とオンラインサービスのセット：1,320,000円（10%税込）
 - 書籍のみ：880,000円（10%税込）
- 発行：日経BP

